

設備紹介 - マイクロビッカース硬度計

平成21年度財団法人JKAの自転車等機械工業振興補助事業により「マイクロビッカース硬度計」を設置しました。本装置は、ダイヤモンド正四角錐(対面角 $\theta = 136$ 度)に任意の試験力を加えて試料に押し込み、そのとき出来たくぼみの大きさから硬さを算出する装置で、0.49mN(0.05g)～19.6N(2kg)の荷重で試験が行えます。

主に鉄鋼材料や非鉄金属材料および超鋼合金やセラミックスなどの硬さ測定に用いられますが、10g以下の微小荷重での測定が可能のため機械部品などの微小部分、メッキや表面コーティング等の薄膜などの評価が可能です。



また、試料の調整により焼き入れ深さや脱炭層深さ溶接部の硬さなども測定可能です。

製品の品質管理や問題究明などで利用できますので、ご利用の場合はセンターまでご相談ください。

概要

1. 品名: 品名: マイクロビッカース硬度計
2. システム構成
微少硬さ試験機(株式会社ミットヨ製、型式: HM-221)、picture monitor

[事業概要はこちらをご覧ください](#)

掲載日付: 2010年03月10日